

2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月5日
東

上場会社名 株式会社 薬王堂 上場取引所
 コード番号 3385 URL http://www.yakuodo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 西郷 辰弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 小笠原 康浩 (TEL) 019-697-8480
 四半期報告書提出予定日 2019年7月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	24,290	9.7	915	1.8	1,013	3.0	703	1.8
2019年2月期第1四半期	22,140	—	899	—	984	—	691	—

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 703百万円(1.6%) 2019年2月期第1四半期 691百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	35.66	—
2019年2月期第1四半期	35.04	—

(注) 2019年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	43,921	19,751	45.0
2019年2月期	40,981	19,462	47.5

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 19,751百万円 2019年2月期 19,462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,185	10.2	2,209	5.6	2,394	5.1	1,664	3.4	84.29
通期	101,700	10.8	4,071	4.7	4,438	4.7	3,090	4.9	156.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	19,741,200株	2019年2月期	19,741,200株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	981株	2019年2月期	981株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	19,740,219株	2019年2月期1Q	19,740,225株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. その他	8
(1) 仕入及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦の激化の影響が懸念される等、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの営業基盤であります東北地方においても全般に持ち直しの動きがみられるものの、個人消費は横ばい圏で足踏み状態が続いており、依然として厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圏ドミナント出店を推進し、ドラッグストアを秋田県3店舗、宮城県4店舗、山形県2店舗の合計9店舗を新規出店いたしました。また、岩手県の1店舗を退店し、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は273店舗（うち調剤併設型3店舗、調剤専門薬局1店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は242億9千万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益は9億1千5百万円（前年同四半期比1.8%増）、経常利益は10億1千3百万円（前年同四半期比3.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億3百万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。

なお、当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。主要なドラッグストア事業における部門別の業績は次のとおりです。

① ヘルス

医薬品は健康食品、感冒薬等が伸張し、衛生用品では介護用紙おむつ、生理用品等が伸張いたしました。調剤も堅調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比4.3%増加し、50億9千2百万円となりました。

② ビューティ

化粧品は男性化粧品等が伸張し、トイレタリーではヘアケアやオーラルケア等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比8.6%増加し、40億3百万円となりました。

③ ホーム

日用品は衣料洗剤、家庭紙等が伸張し、衣料品では肌着、服飾商品等が伸張いたしました。バラエティ部門はペット関連商品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比12.3%増加し、47億5千万円となりました。

④ フード

食品は飲料、菓子、日配品等が伸張し、酒類では酎ハイ等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比11.3%増加し、103億9千6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は182億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億6千6百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規出店等に伴う商品の増加が10億7千9百万円あったことがあげられます。

固定資産は256億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億7千3百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加が5億9千8百万円あったことがあげられます。

この結果、資産合計は439億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億4千万円の増加となりました。

流動負債は179億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億9千8百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、短期借入金に16億円減少したものの買掛金の増加が21億1千万円あったことがあげられます。

固定負債は62億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億5千3百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、長期借入金の増加14億8千5百万円があげられます。

この結果、負債合計は241億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ26億5千2百万円の増加となりました。

純資産合計は197億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千8百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、利益剰余金の増加2億8千9百万円があげられます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、現時点において2019年4月5日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	756	1,511
売掛金	437	665
商品	13,483	14,563
その他	1,338	1,542
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	16,016	18,283
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,960	17,889
土地	686	686
その他(純額)	2,303	1,973
有形固定資産合計	19,950	20,549
無形固定資産	358	381
投資その他の資産	4,655	4,708
固定資産合計	24,964	25,638
資産合計	40,981	43,921
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,754	11,865
短期借入金	1,600	—
1年内返済予定の長期借入金	2,145	2,500
未払法人税等	813	388
賞与引当金	436	259
ポイント引当金	369	381
店舗閉鎖損失引当金	71	69
その他	1,667	2,492
流動負債合計	16,857	17,956
固定負債		
長期借入金	3,360	4,846
資産除去債務	1,106	1,166
その他	194	201
固定負債合計	4,661	6,214
負債合計	21,518	24,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	1,331	1,331
利益剰余金	17,051	17,340
自己株式	△0	△0
株主資本合計	19,462	19,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
その他の包括利益累計額合計	0	△0
純資産合計	19,462	19,751
負債純資産合計	40,981	43,921

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	22,140	24,290
売上原価	17,045	18,711
売上総利益	5,094	5,579
販売費及び一般管理費	4,195	4,664
営業利益	899	915
営業外収益		
受取利息	6	6
受取事務手数料	32	32
固定資産受贈益	18	26
その他	31	36
営業外収益合計	88	101
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	984	1,013
税金等調整前四半期純利益	984	1,013
法人税、住民税及び事業税	337	353
法人税等調整額	△44	△44
法人税等合計	292	309
四半期純利益	691	703
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	691	703

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
四半期純利益	691	703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
その他の包括利益合計	0	△0
四半期包括利益	691	703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	691	703
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. その他

(1) 仕入及び販売の状況

当社グループは、ドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいことから、ドラッグストア事業における部門別及び地域別の仕入及び販売の状況を記載しております。

① 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	3,421	19.0	3,595	18.2	+5.1
ビューティ	2,822	15.7	3,077	15.6	+9.1
ホーム	3,859	21.5	4,306	21.8	+11.6
フード	7,881	43.8	8,751	44.4	+11.0
合 計	17,983	100.0	19,731	100.0	+9.7

② 販売実績

イ. 部門別販売実績

当第1四半期連結累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	4,880	22.0	5,092	21.0	+4.3
ビューティ	3,687	16.7	4,003	16.5	+8.6
ホーム	4,231	19.1	4,750	19.6	+12.3
フード	9,340	42.2	10,396	42.9	+11.3
合 計	22,140	100.0	24,242	100.0	+9.5

ロ. 地域別販売実績

当第1四半期連結累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
青 森 県	2,806	12.7	3,251	13.4	+15.9
秋 田 県	2,638	11.9	2,993	12.4	+13.5
岩 手 県	8,959	40.5	9,313	38.4	+3.9
宮 城 県	5,733	25.9	6,329	26.1	+10.4
山 形 県	1,903	8.6	2,216	9.1	+16.5
福 島 県	98	0.4	137	0.6	+40.1
合 計	22,140	100.0	24,242	100.0	+9.5